

第16回 彦根市子ども議会の記録

彦根市議会へ行こう

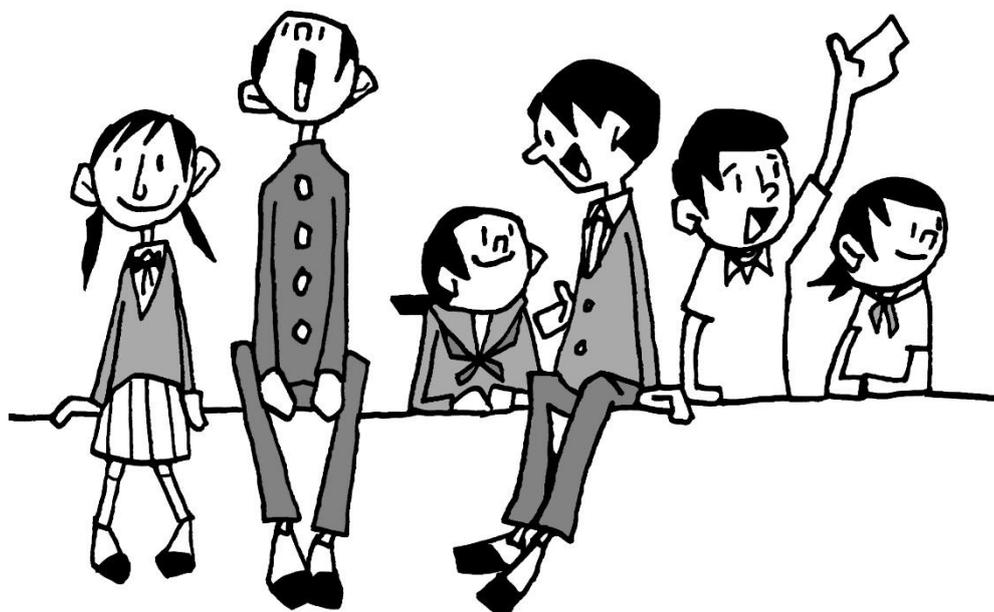


令和7年11月16日(日)
彦根市議会議場

主催 彦根市議会・彦根市・彦根市教育委員会

目次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
1 子ども議会の出席者・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2 子ども議員からの質問・提案・・・・・・・・	3
3 事前研修会から当日まで・・・・・・・・	4～6
○質問作成のための事前研修会（7月30日）	
○子ども議会リハーサル（11月8日）	
4 子ども議員の感想文・・・・・・・・	7～20



はじめに

子ども議会は、子ども議員のみなさんが彦根市のことで疑問に思っていることや考えていることを質問したり、より良い彦根とするための提案をしたりすることを通じて、市役所の仕事や学校で学習する議会の仕組みを理解してもらい、より身近なものと感じてもらうために開催しています。

会議では、子ども議員のみなさんからの素直な目線での質問や提案に、大人たちが改めて気づくことも多く、とても実りのある議会となりました。

この冊子は第16回の記録をまとめたものです。

子ども議会での経験が、みなさんのこれからの成長に少しでも役に立てば幸いです。

彦 根 市 議 会
彦 根 市
彦根市教育委員会

1 子ども議会の出席者

子ども議会に出席された方々は次のみなさんです。

会議に出席した議員（24名）

1番	松澤大成さん	(若葉小学校)	13番	西澤千悠さん	(亀山小学校)
2番	佐々木信理さん	(鳥居本小学校)	14番	仲村春乃さん	(稲枝西小学校)
3番	金子蓮さん	(城北小学校)	15番	山口響輝さん	(城南小学校)
4番	山田結華さん	(城西小学校)	16番	江畑駿さん	(城陽小学校)
5番	速水紗良さん	(高宮小学校)	17番	黒木颯人さん	(稲枝北小学校)
6番	馬場零音渚さん	(旭森小学校)	18番	河端梨乃さん	(佐和山小学校)
7番	山口凛さん	(鳥居本小学校)	19番	飯干和さん	(金城小学校)
8番	比喜多優奈さん	(城陽小学校)	20番	吉田琉空さん	(平田小学校)
9番	服部匡紀さん	(城東小学校)	21番	カミムラバクロロベイトさん	(稲枝東小学校)
10番	門川咲優さん	(城南小学校)	22番	高田柚菜さん	(佐和山小学校)
11番	澤田椰さん	(亀山小学校)	23番	海外恵輔さん	(金城小学校)
12番	川瀬東吾さん	(河瀬小学校)	24番	大橋達樹さん	(稲枝北小学校)

会議に欠席した議員（なし）

議場に出席した事務局職員

事務局長	大橋茂雄
議会課長	若林善樹
議会課長補佐	福田篤史
書記	前川智華子

会議に出席した説明員

市長	田島一成さん	副市長	青木洋さん
企画振興部長	疋田元伯さん	総務部長	牛澤淳さん
市民環境部長	綾木陽一さん	こども家庭部長	前川昌敏さん
観光文化戦略部長	山岸将郎さん	産業部長	稲野善行さん
建設部長	關谷真治さん	都市政策部長	古川雅之さん
病院事業管理者	金子隆昭さん	病院事務局長	馬場敏人さん
選挙管理委員会委員長	野瀬毅さん	教育長	西嶋良年さん
教育部長	小島久喜さん	企画振興部次長	種村慎洋さん

2 子ども議員からの質問・提案

子ども議会では、子ども議員から次のような質問・提案がありました。

質問順位	議席番号	学校名	名 前	ふりがな	質問項目
1	1番	若葉小学校	松澤 大成	まつざわ たいせい	少子高齢化の改善について
2	2番	鳥居本小学校	佐々木 信理	ささき しんり	学習者用端末について
3	3番	城北小学校	金子 蓮	かねこ れん	彦根城の世界遺産登録に向けた環境整備について
4	4番	城西小学校	山田 結華	やまだ ゆいか	彦根市内で年中使える自習室を提供してほしい
5	5番	高宮小学校	速水 紗良	はやみ さら	魅力的な彦根市にするために
6	6番	旭森小学校	馬場 零音渚	ばば れおな	安全に暮らすための取組について
7	7番	鳥居本小学校	山口 凜	やまぐち りん	佐和山トンネル付近の渋滞解消について
8	8番	城陽小学校	比喜多 優奈	ひきだ ゆうな	彦根市の小児科の医療の充実について
9	9番	城東小学校	服部 匡紀	はっとり まさき	学校のエレベーター設置について
10	10番	城南小学校	門川 咲優	かどかわ さゆ	トイレの清潔感を出すために
11	11番	亀山小学校	澤田 椰	さわだ なぎ	災害に強い、魅力ある彦根のまちづくりについて
12	12番	河瀬小学校	川瀬 東吾	かわせ とうご	彦根城を世界遺産にするために
13	13番	亀山小学校	西澤 千悠	にしざわ ちはる	彦根の南部に気軽に本が読める場所をつくってほしい
14	14番	稲枝西小学校	仲村 春乃	なかむら はるの	通学路の安全強化について
15	15番	城南小学校	山口 響輝	やまぐち ひびき	彦根市内の全小中学校の更衣室の設置について
16	16番	城陽小学校	江畑 駿	えばた しゅん	小学校での社会体験の機会を増やす
17	17番	稲枝北小学校	黒木 颯人	くろき はやと	稲枝北小学校の校門付近の改修について
18	18番	佐和山小学校	河端 梨乃	かわばた りの	若者の投票率の向上について
19	19番	金城小学校	飯干 和	いいほし なごみ	彦根市の熱中症対策について
20	20番	平田小学校	吉田 琉空	よしだ るうく	子どもが悩みを気軽に相談できる環境づくりについて
21	21番	稲枝東小学校	カミムラ	パウロ ロベルト	待機児童の増加に対して、彦根市がしている取組は
22	22番	佐和山小学校	高田 柚菜	たかだ ゆすな	獣害対策について
23	23番	金城小学校	海外 恵輔	かいがい けいすけ	琵琶湖のごみを減らすための取組について
24	24番	稲枝北小学校	大橋 達樹	おおはし たつき	スクールバスを導入してほしい

3 事前研修会から当日まで

○質問作成のための事前研修会（7月30日）

いよいよ、子ども議員としての活動がスタートです。

まず、子ども議員の選出書の交付が行われ、副委員長から「質問のしかた、質問書の作り方について」の説明を受け、教育委員会の指導主事の先生たちの協力のもと、質問づくりを始めました。

質問したいことについて詳しく知るために、自ら担当課へ出向いて直接質問をしにいたり、全員が熱心に取り組みました。

議場開放促進委員長あいさつ



質問のしかたの説明



諸注意事項の説明



質問作成の様子



○子ども議会リハーサル（11月8日）

子ども議員24人の中から選出された議長を含め、議席番号と質問の順番が発表されました。その後、初めて議場に足を踏み入れました。

子ども議会も実際の議会と同様に、子ども議員が質問し、市長等が答弁することとなるため、議場では議場開放促進委員によるデモンストレーションで、子ども議会の進行や質問のしかたなどについて学び、質問等の練習を行いました。

議場でのリハーサル



初めての議事進行！



本番さながらの質問



4 子ども議員の感想文

議席番号1 若葉小学校 松澤 大成 さん

今回の子ども議会に参加して私はとてもよい経験ができたと思いました。特に印象に残っていることが2つあります。

一つ目は彦根市が多くの人の願いや思いを実現できるように努力をしていることを実感したことです。今回私が質問したことに対して、市の方が丁寧に答えていただき自分として納得することができました。

二つ目に今回の議会に向けて多くの方が助けてくださったことです。今回の議会に向けた質問内容を考えるときに、原稿が思い浮かばない私に、市の人はいくつもアドバイスをくださり、一緒に考えてくださいました。そのおかげで、納得のできる原稿をつくることができました。

今回の経験をこれからの生活で生かし、自分の考えをしっかりともち、伝えていく人になりたいです。今後もより良い彦根市に向けて私ができることがあれば、していきたいと思います。ありがとうございました。



議席番号2 鳥居本小学校 佐々木 信理 さん



今回の子ども議会をやってみた感想は、質問の発表が最初の方だったのでとてもきんちょうしましたが、勇気をもって質問を無事読み終わることが出来ました。でも最後に「ありがとうございます。」が言えなかったことが残念でした。

質問の内容を考えると、教育委員会の先生には色々アドバイスをしてもらいメリットとかデメリットを教えてください参考になりました。自分以外の6年生の質問を聞いていると、みんないろんなことで困っているんだなということを知ることができました。

今回の子ども議会をとおして、みについた力は、「みんなの前で相手に伝わるような発表をする力」です。これからも発表するときには、落ちついてはきはきと発表をしたいです。

議席番号3 城北小学校 金子 蓮 さん

私は今回の子ども議会でもとても貴重な経験を得ることができました。子ども議会は小学校生活の中でも、特別な出来事だったので、全力で臨みたいと思い、家族と相談したり、彦根市がもっと豊かになるためにはどうすればよいかを考えたりしながら質問を設定することができました。

原稿を作り上げるために、事前に彦根市の文化財課の方に話を聞きに行ったり、彦根市教育委員会の先生にサポートしていただいたりして、より多くの人に伝わるような文章を考えました。リハーサルの時は言葉につまる場面もありましたが、本番でははっきりと質問することができ、大きな達成感を得ました。

これからも彦根市民の1人として、彦根市がより豊かになるような取組を考えていきたいとします。貴重な機会をいただきありがとうございました。



議席番号4 城西小学校 山田 結華 さん



私は、今回城西小学校から子ども議会に参加させていただきました。彦根市の政治を知る良い機会だと思い、応募しました。

最初の研修会では、質問を考える時に彦根市の方が、分かりやすくサポートしてくださいました。なかなか書けなかったのですが、残って最後まで教えてくださいました。書けたときにはほっとしました。

くじ引きで議長に外れてしまい、とても悔しかったです。でも、書記として名前を入れてもらえることになり、嬉しかったです。

2回目に集まったリハーサルでは、議場に実際に入って議員さん方が本番の質問の仕方を説明してくださいました。とても分かりやすかったです。テレビで見る国会のようでドキドキしました。他の人の意見も聞きました。自分が考えつかなかった質問がたくさん出ていてすごいなあとと思いました。

そして、11月16日の当日では、リハーサルよりもたくさんの方がいて、とても緊張しました。でも、ゆっくりと話すことを心がけて、無事に質問できたと思います。後で北村校長先生が、堂々と話せていたと褒めてくださいました。嬉しかったです。

再質問したかったけれど、残り1分だったのでやめました。本当は「他の市ではできているのになぜできないのか」と聞いてみたかったです。

他の学校の人の「若者の投票率の向上について」という質問は、とても興味深かったです。ひこにゃんやわるにゃんこ将軍などの選挙投票済み証明書を配ったりしていることも知り、投票率向上のために色々な努力をされていることが分かりました。

このような貴重な体験をさせてもらえて良かったです。ありがとうございました。子どもも大人も、このような彦根市の政治に興味を持てるようなイベントをたくさん開催して欲しいです。私も興味を持ち続けていこうと思います。

記念にピンバッジと名札が貰えて嬉しかったです。大事に残しておこうと思います。

議席番号5 高宮小学校 速水 紗良 さん

私が子ども議会で心に残ったことは、3つあります。

1つ目は、原こうを書くことです。彦根市の人たちにしてほしいことはたくさんありますが、それを実際に文にして書いてみようとするのが結構難しかったからです。でも、市役所の人からていねいに教えてもらったので、私の想像していたものよりずっと満足のいく原こうに仕上がって嬉しかったです。

2つ目は、質問を質問者席で発表をしたことです。私は大勢の人の前で話すことはあまり得意ではないけれど、自信を持って発表できたからです。発表するときに早口で話してしまわないように意識しました。議会の本番では、リハーサルのとくと違って大勢の人がいたので、きんちょうして早口になってしまいましたが、本番の前、校長先生に「あせらず落ちついて」と何度も言われていたことを思い出して、ゆっくりと話すことができました。

3つ目は、私の質問に対して市長さんや、教育部長さんなどの人たちがていねいに答えてくださったことです。いつも私が彦根市のことについて疑問を持って、親や先生に質問しても分からなかったり、はっきりと答えてくれなかったりしていたからです。でも今回の子ども議会で、その疑問が解決できてよかったです。提案したものの実現が難しくても、どうして難しいのかをしっかりと答えてもらったので、納得ができました。

今回の子ども議会で、彦根のことについて興味をもちました。他の子ども議員の意見を聞いて、「そんな考えもあるんだ」と新たな発見ができました。二度とない貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。



議席番号6 旭森小学校 馬場 零音渚 さん



「子ども議員って何だろう。」私は学校で配られたプリントを見たのがきっかけでした。初めは難しそうだと感じ、参加しない予定でしたが、担任の先生が背中を押して下さり勇気が出たので旭森小学校の代表として議員をさせていただきました。

原稿作りの際には、担当の職員さんが私たち一人一人に寄りそってくださり、スムーズに安心して文章を書くことができました。文の構成や言葉の選び方など学校では学べないことを教えていただきとても良い経験になりました。また、準備の中で他校の友達の意見を聞く機会もあり、自分にはなかった考え方に触れることができました。リハーサルや本番では市長や副市長などの方々とは直接お会いでき、とても貴重な体験でした。議場は本格的で緊張しましたが、進行が分かりやすく、落ち着いて発表することができました。発表を終えたときには、大きな達成感と「挑戦してよかった」という思いが、強く残りました。

子ども議員として活動したことで、自分の意見をしっかり言葉にする大切さを学びました。この経験をこれからの学校生活にも生かしていきたいです。

議席番号7 鳥居本小学校 山口 凜 さん

子ども議会をして、一番心に残った事は、再質問をしたことです。

ぼくは、1グループ目で、最初に再質問をして、とてもきんちょうしたけど、本当の市の担当の方が答えてくださったので、とてもよかったと思います。

質問を考える時は、いろいろ、先生としこうさくごして、書き直したので、とてもいい質問ができました。

また、他の彦根市内の6年生も、とてもいい質問をしていて、「そうなんだ!」となる物もたくさんありました。

このような6年生にしかできないきちょうな体験ができてとてもうれしいです。そして、また、優しく教えてくださったり、このようなきかくをしてくださって、本当にありがとうございました。

あと残りわずかな小学校生活だけど、この経験を学級会などに生かしていきたいです。



議席番号8 城陽小学校 比喜多 優奈 さん



私は、子ども議会に出て、悔いのない議会になってよかったなと思います。

質問を考える時は、何から書きはじめたらいいのかが分からなくて難しかったけれど、質問を考えるためにビデオ通話で担当の方のお話を聞いて、納得した上で質問を考えられました。

リハーサルの時は、自分の番がきた時はとてもきん張して、間ちがえてしまったけれど、議長の時は、間ちがえずにしゃべれてよかったです。

本番の時は、リハーサルとはちがい自分の番が来た時は「よし、やるぞ。」という気持ちで、間ちがえずに最後まで質問することができました。そして、リハーサルの時にはできなかった再質問もできて、答えも自分が納得できる答えがかえってきて、このことを提案してよかったと思いました。

私はもともと人前で話すことは苦手でした。でも、子ども議会に出て、前より人前で話すことが楽しくなりました。これからも人前で話すということを生かしていきたいなと思います。

子ども議会を開いてくださりありがとうございました。人生に一度の貴重な経験ができてとてもよかったです。

私はテレビで見るような本格的な議場に圧倒され、身のひきしめる思いで議場に入りました。その時、改めて学校の代表としてしっかり意見を伝えなければならぬと感じました。

実際、議会が始まると自分が思っていたよりなごやかな雰囲気だったので、意外と緊張せずにはきはきと大きな声で質問できてよかったです。そして、再質問することで答弁する方が、できるだけ前向きに実現しようという思いに変わったと思うし、すぐではなくてもいつか実現してもらえたらいいなと思います。

他の人の質問の中でとくに印象に残ったのは、やはり学校生活をより快適にするための質問です。今よりもさらに快適な学校生活を送ることは大切で、その方が学校に行きたいと思う人が増えるかもしれません。その中の一つとして、自分の言ったエレベーターの設置については実現してほしいです。

そして、今後の子ども議会では再質問できる回数を増やすといいと思います。そうすることでより良い答弁ができ、実現に向け一歩近づくことができると思いました。

子ども議会での経験は、今後面接などの、緊張する場面で自分のことや考えをしっかりと相手に伝えるときや、大人になってプレゼンや人前で発表する機会があったときに生かしたいと思います。

子ども議会をすることで、まるで政治家になったような感じになり、議会の魅力や話し合うことの楽しさが広がります。そもそもみんなで質問を出し合える機会があまりないので貴重な経験です。だから、子ども議会は必ず参加するべきだと思います。そして、もう少しぼしゅう人数を増やすことができるなら、絶対にそうするべきです。そして、今回の議題の中の1つだけでも実現したら彦根がさらに住みよい地域になると思います。今後の彦根市の発展を大いに期待したいです。

議会の進め方をくわしく具体的に教えてくれたり、私たちの質問に対して具体的に考えてくれた議員の方々のおかげで、再質問もどのようなことを聞けばいいかを、しっかり考えることができました。議員の方々、本当にありがとうございました。





私は、今回初めて子ども議会に参加しました。事前研修会に行った時、とてもきんちょうしていましたが、自分の文章を考える時たんとの方がとてもやさしく分かりやすく教えてくれて、どんどんきんちょうがほぐれていきました。日ごろからたくさん思っていたことがあったので、書き始めるとどんどん言葉があふれ出てきてとても良い文章を作ることができました。リハーサルは、本物の議場に入って行いました。議場への入り方、質問の仕方、「異議なし!」というところ、いろんなことをして、本物の議会もこんな感じなのかなあと感じていました。

いよいよ本番の日。みんなかわいく、かっこよくきてきていて学校の先生方も見に来られていました。前には市役所の方たちがたくさん座られていて、とてもきんちょうしていました。議会はどんどん進んで行き、いよいよ自分の番になりました。きんちょうはますます高まり、質問しているときも答えてくださっているときも話が頭に入ってきてませんでした。けれど、とても長く思えた自分の番が終わりホッとして席にもどりました。

私は子ども議会を通して大人に子どもたちの意見を伝えられたことにとても満足しています。お金のこともあり、すぐには実現できないこともあったけど、いつか実現されることを楽しみに待っていたと思います。

私は、子ども議会におうぼしてよかったなと思いました。本物みたいな感じでできまし、ふかふかの席にすわってきんちょうしながらやりました。自分の提案が実現されるか分からないけど、実現できるならできるだけ早く私が小学校に居る間に実現してほしいと思っています。いろんな学校の人が出て、いろんな考えをもつ人の質問を聞けてとてもよい体験になりました。「これからも自分のいけんをしっかり言えるようにがんばりたい!」という気持ちになったきっかけになったのですごくやってよかったなと思いました。



議席番号11 亀山小学校 澤田 柳 さん

私が子ども議会の議員ぼしゅうに名乗り出た理由としては、2つあります。まず1つ目は「ふだんはできないような経験ができる」と思ったからです。

実際子ども議会を経て得た知識を通常の授業で生かしたりする事ができました。今後もこのように子どもが政治や話し合いに参加するイベントをぜひ続けてほしいと考えています。2つ目は、「親せきが子ども議員をした事があるから」です。その子から子ども議会の話を聞いて、そういったイベントがあるのなら参加してみたいと思ったからです。

私は子ども議会を通して、「自分たちの意見を伝えること」の大切さを知りました。周りの空気で言いづらいから言わないとか、もう言ってもムダだから言わない等思っていた昔の自分に「もったいない！」と言いたくなりました。実際何も言わずに自分の気持ちが伝わることはないし、1人でぐちをつぶやいたって社会も周りも変わってくれはしないので、今回の様な真けんな空気は話しやすかったし自分でも意見をしっかり言えて、市長さんにも答えていただき、本当に良い体験だったと感じています。他に知ったことは「彦根城ががんばんの上にある」ということです。この回答には私も家族もおどろいていました。私が個人的に良いなと思った発表は、「病院の小児科のかんじゃさん受け入れについて」でした。私も実際に家族が遠くの病院まで長い時間をかけて向かうのを知ってとても不安になったので、すばらしい提案だと思いました。その他の質問もすばらしいと思いました。

来年もたくさんの人たちに、ぜひ体験してほしいと思います。



議席番号12 河瀬小学校 川瀬 東吾 さん



ぼくは、子ども議会に参加して、とても貴重な経験をさせてもらえたと思います。

理由は、自分のしたことのないことをたくさん体験できたからです。標柱に自分の名前が書いてあったり、議員さんの席に座ったり、質問するとき議場にあるテレビに映ったりして、ドキドキしました。そして、自分の将来の夢が広がったような感じがします。

家族や学校の先生が見に来てくれている中で、質問するのはきんちょうしたけれど、再質問もしっかりとできてよかったと思います。

ぼくは、この経験を今後の生活にいかして、学校での発表は、大きな声で答えたりするなどしていきたいと思います。

練習につきあってくれた家族や学校の先生にはとても感謝しています。そして、答弁者の方も、ていねいにお答えいただいてとてもありがとうございました。

議場に入って質問するのはとても楽しかったので、子ども議会に参加して本当によかったと思いました。とてもいい思い出になりました。

議席番号13 亀山小学校 西澤 千悠 さん

先日は、子ども議会に参加させていただき、ありがとうございました。とても貴重な体験ができました。

質問を作るところでは二対一で大切なポイントや、文章をうまく作るコツなどを、丁寧に教えてくださいました。

リハーサルでは、堅苦しくなくあまり緊張せずにできました。議会の流れや、質問の仕方などきれいにプリントにまとめてあったり、難しいところを注意してくださったりしてとても分かりやすかったです。本番は、緊張していましたが、事前の準備がしっかりしていたので、うまく話せたと思います。再質問も本番の前に大体の返答を予想しておいたので、自分の思ったことをそのままに伝えられたと思います。

これからも、このような貴重で素晴らしい体験をこれからのたくさんの子どもたちにしてもらえると嬉しいです。



議席番号14 稲枝西小学校 仲村 春乃 さん



私は子ども議会に参加してよかったと思います。その理由は2つあります。

1つ目は、たくさんの人の前で発表できたことです。いろいろな人の前で発表できてとてもいい経験ができました。答弁もしっかりしてくださってとても分かりやすかったです。再質問しても、いやな顔をせず、うれしそうに答えてくださったのでうれしかったです。

2つ目は、伝統ある彦根市の議場の中に入れたことです。とても美しいカーペット、とてもきれいな高い天井、広い議場、とてもきれいな机、自分の名前がのっている札に感動しました。

今回、たくさんの議員の方、教育委員会の先生方、市役所の方にお世話になりました。いろいろな意見を聞き、貴重な経験ができて、とてもよかったです。二度とないとても貴重な時間を本当にありがとうございました。今回のことをこれからは生かしていきたいです。

議席番号15 城南小学校 山口 響輝 さん

学校から、子ども議会のチラシをもらった時、「やってみてみたい」と思い、楽しみにしながら参加をさせていただきました。

最初の研修会では、ずっときんちょうをされていてうまくいけるかなと不安でしたが、質問用紙を書いている際に、他の子と交流をしながらすると楽しくてきんちょうも解けていきました。

リハーサルの時には、声のボリュームや速さに気を付けていましたが、少し失敗をしてしまいあせってしまいました。でも、その後には精一杯練習をして、自分は「絶対に、成功する」と自信をもっていました。

そして、本番の日になると練習の成果が発きできて良かったし、自分が気になったことを再質問できてすごくうれしかったです。

短い間でしたが、子ども議会にご参加させていただきありがとうございました。



議席番号16 城陽小学校 江畑 駿 さん



ぼくが子ども議会に参加してわかったことは、議会の役割と大切さです。議会は、市をよりよくするための意見を、市民の代表の議員さんが出し、市がその提案や質問に応える場であるということがわかりました。議会があることで、様々な人の提案を生かして、彦根市がより良い町になっていくんだなと思いました。

ぼくが実際に議員を体験して、質問者として課題を探し、見つけたことを質問原こうにまとめ…と、大変なことがいくつもあることがわかりました。議長をした時は、議員の質問に全力で応えている、市役所の方を見て、答えを準備する市役所の方の大変さも分かり

ました。

ぼくの質問の答えとして、教育長が「ひこファミ」という制度があると答弁してくださいました。「彦根のみんながファミリーのように子育てをしよう」という考えのもと、彦根のたくさんの方の企業やお店が協力して子どもたちに体験ができる場所をつくっているということを知りました。市のみんなが子どもを応援してくれる素晴らしい活動だなと思いました。

ぼくは子ども議会で町全体が教育に関心を持ち、みんなで子どもを育てていける彦根市になるといいなという思いで参加しました。答弁を聞いて、もう、町全体で教育を考える取り組みがはじまっていて、うれしくなりました。ぼくも、ひこファミを中心とした企業の社会体験の場に参加し彦根のことをよく知って、大人になったら、みんなのためや市のためにがんばりたいです。今回は彦根市子ども議会に参加させていただき、ありがとうございました。とてもよい経験になりました。これからも、市にもっと興味をもって勉強していこうと思います。

議席番号17 稲枝北小学校 黒木 颯人 さん

ぼくは、子ども議会に出てとてもよかったと思います。理由は、子ども議会という本物の議会で、稲枝北小学校がよりよくなるためにクラスみんなで考えた思いを提案することができたからです。きんちょうしたけれど、この先なかなかない機会だと思うので、とてもよい経験になりました。

議会で思いを伝えるだけでなく、「どろはねや転倒防止のために、学校内の地面の一部をコンクリートにしてほしい」という提案を採用していただくために、毎日自宅で提案文を読む練習をしました。クラスみんなでがんばって作った提案文を代表して読むので、みんなの思いが、がんばる力になりました。

本番では、真っすぐきれいに挙手し、大きな声で返事をする、ハキハキつまらずに読むことを心がけました。提案の結果、今年度中に工事を行うという回答をいただくことができました。提案が採用されたことで、これから友達が安全にけがなく登校できるようになるということがとてもうれしいです。クラスみんなの思いを背負って議会の場に立った今回の経験は、ぼくの一生の宝物だと思いました。



議席番号18 佐和山小学校 河端 梨乃 さん



私は、子ども議会に参加させていただいてよかったと感じたことが3つあります。

1つ目は、質問する原稿を担当の方たちと作ったことです。質問原稿を考えるときに、市役所の選挙管理委員会の方々に直接聞きに行くことができました。

2つ目は、赤いカーペットや高い天井につけられたきれいで大きな照明などの議場の設備を見たことです。今まで、ニュースや新聞でしか「議場」というところを見たことがなかったのですが、実際に入ってみると、思っていたより何倍も広くてきれいだったので、とてもしょうげきを受けました。

3つ目は、本番、私が考えた質問にとっても丁寧に答えていただいたことです。私が質問したかったことに、丁寧に分かりやすく答えていただいたことで、考えを深めることができました。

そして、子ども議会に参加して、彦根市の政治について興味をもち、もっと調べたいと思いました。とても貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。



今回の子ども議会は私にとって、とても良い経験になりました。

今まで私は、「〇〇を改善してほしい」、「〇〇はよくないからこうしてほしい」と、市に委ねっぱなしでした。市の人はいそがしいというのは分かっていますが、身近に感じられる機会がなく他人事感じてしまっていました。

5年生の3月、家に市議会だよりがとどいたときに「子ども議会」の存在を知りました。その写真に、同じ学校の仲の良いお姉さんが写っていてびっくりしました。私は子ども議会に憧れました。6年生になったら

やりたいと思いました。

学校で議員のぼ集の話をしたとき、真っ先に手を挙げました。私のクラスに、参加したいと言ったのは私だけで不安だったけどやる気満々で市役所に向かいました。

第1回の原稿作成では、知り合いが1人だけですから心細くなりました。

しかし、教育委員会の方が優しく声をかけてくれて、議会の文章を書くコツも教えてくださいました。不安が一気に消えました。

それから、むかえた本番。リハーサルは、学校の都合で欠席したので、ほぼ「練習はなし」のまま挑みました。議場に入るときに、「ここは特別な場所だから出入りするときはおじぎしてね」と言われて、「私は今、すごいことをしているんだ…!」と、実感しました。第1、第2グループのときは、座って聞いているだけだったのであまりきんちょうしませんでした。前の議員さんが話しておられるときに急にきんちょうしてきました。

「19番、飯干和さん」そう言われたとき、手がふるえ出しました。発言の途中で足もふるえ出しました。大切な具体的にしてほしい対策の一部をとばしてしまいました。なんとか、質問を終え、質問者席に座って、教育長さんの答弁を聞きました。

「費用がかかるのでその対策についての対応は少し難しい」そうです。

他の議員さんの答弁にも、「費用」がかかる、という内容が多かったので、「限られたお金の中で市を動かすのはすごく難しいことだ」ということを学びました。

今回の子ども議会で、市役所や議員の仕事は難しく大変なんだなと思いました。日ごろ、私たちのことを考えて話し合ってくださいの議会の方はすごいと感じたし、尊敬しました。決して他人事ではないと思いました。市役所の仕事に憧れました。私もしょう来、議員さんみたいに人の役に立てる、人のために何かをできる大人になりたいです。

ありがとうございました。



議席番号20 平田小学校 吉田 琉空 さん

ぼくが、この第16期彦根市子ども議員になって思ったことは2つあります。

1つ目は発表です。去年兄が議員として発表している様子を見ていて、簡単そうだな、と思っていたけれども、いざ今年自分がやってみると簡単ではなく、最初は質問のげんこう作り、2回目はリハーサル、3回目は本番、最後は、家で子ども議会の感想文作りと、簡単ではありませんでした。

2つ目は、立場です。きれいな議場でとてもいいマイクがあり、議場で市長さんなどが答弁をしてくださり、市の代表というのはとても重要な立場だと感じました。

今回は、たくさんの市役所の方にお世話になり、質問に答弁を返していただきありがとうございました。来年の中学校での生活にも生かしていきたいと思います。



議席番号21 稲枝東小学校 カミムラ パウロ ロベルト さん



ぼくは5年生のころに「県議会やってみる？」とさそわれて、その時自分は大勢の前で発表するのに少し抵抗があり参加しませんでした。6年の今、県議会ではないけれど今後大勢の前で発表する力が必要だと思い子ども議会に参加しました。

事前研修会では文章は完成したけれどこの文章でしっかり内容をこく書けているか心配していました。リハーサル前はあまりきん張していなかったけれど、いざ議場でリハーサルとなるととても緊張していました。自分の発表する番になると大きい声では言えられど早口になったりして反省点もありました。しかし、

本番では、ぼくはなぜかリハーサルよりきん張していませんでした。少しかんだところはあったけれど早口を修正することが出来ました。子ども家庭部長の方が再質問をするに至らない答弁を下ささり、今までから現在の彦根市の取り組みを理解でき、そして県全体としての課題もみえました。それはとてもいい経験になりました。子ども議会で、大勢の前で自分の意見を発表した経験を今後の学校生活で生かしていきたいと強く思いました。

議席番号22 佐和山小学校 高田 柚菜 さん

私は子ども議会に参加できてとても良かったと思います。なぜかと言うと、事前研修会では実際に彦根市役所内の獣害対策本部に話を聞きに行くことができ、無事に質問原稿を考えることができました。多賀町ではとてもレベルの高い獣害対策をしていることを知り、彦根市でもこんな対策をしてほしいと思いました。本部に実際に聞きに行くことができ、嬉しかったです。リハーサルでは、まるで本番のように緊張して足がふるえましたがゆっくりと落ち着いて話すことができました。本番でもリハーサルのようにできるか少し不安でしたが、ゆっくりと落ち着いて話すことで良かったです。子ども議会では彦根市長さんや市役所の方々と直接話せる貴重な体験ができました。とても良い経験になったと思っています。



議席番号23 金城小学校 海外 恵輔 さん



子ども議会をやってみてぼくは、人生で貴重な経験ができたと思います。ぼくは「琵琶湖のゴミ問題」を提案すると市長が答えてくれてうれしかったです。市長が答えてくれてぼくは彦根市でもたくさんの工夫をしていると知ったけどまだまだ知らない場所にもゴミがあるので、もっともっと子どもでもできることはないかと思いました。たまに琵琶湖に行くと芹川の場所にゴミの山があって魚釣りに来ている人の中にポイ捨てをしている人がいるんじゃないかと思いました。

他の人の意見を聞いていると、「学校にエレベーターの設置」だったり、「学校で使用しているタブレットの改善」など、とても共感しました。そこで、「これから改善します。」と教育長さんが言っていてぼくはとてもうれしかったです。ぼくは今年で卒業するけど他の学年にとってはとてもうれしいことだと思います。

質問原稿を作っているときに、不安な気持ちだったけど、先生のみんなが「全然大丈夫だよ」と言ってくれて安心しました。そのおかげか本番でも少し緊張したけど話せることができました。



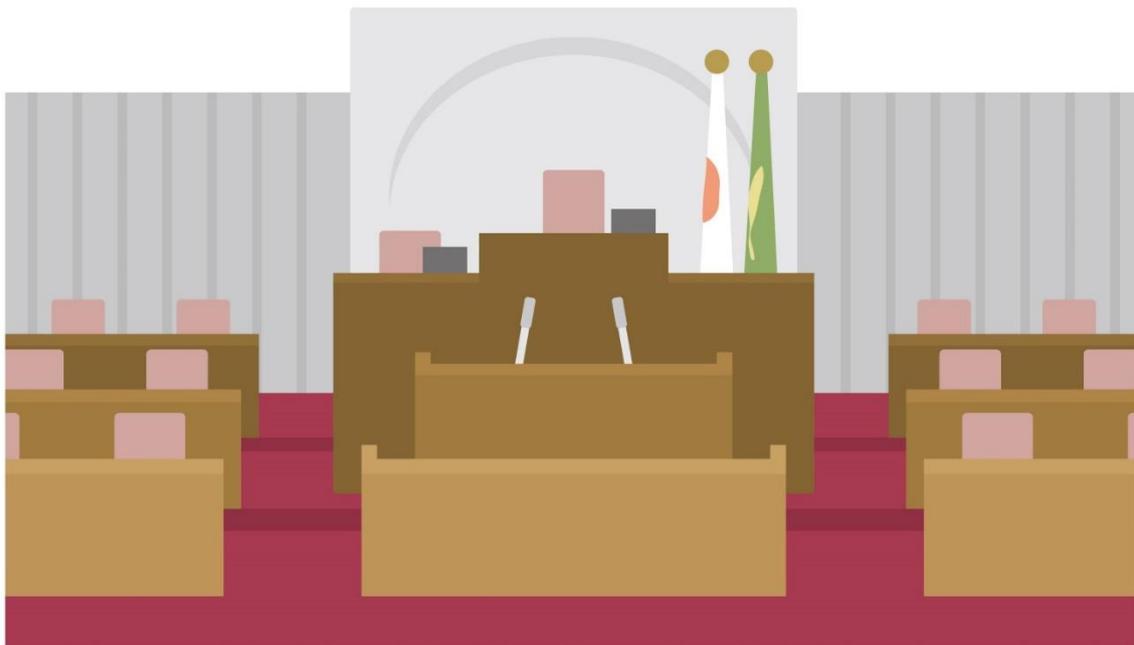
ぼくが、子ども議会に出てがんばったことは2つあります。

1つ目は、議長をしたことです。子ども議員の名前をまちがえないようにゆっくりハキハキとよぶことを心がけました。

2つ目は、クラスのみんなで考えた提案をしっかりと議員のみなさんに伝えたことです。提案は通らなかったけど、子ども議会という貴重な場でみんなの思いを伝えられたことはとてもよい経験になりました。

また同じ小学校の黒木颯人さんが提案した「学校の校門前の地面をコンクリートに」に対して、今年度中に工事をするという回答をいただきました。稲枝北小をよりよくするためにみんなで考えた提案の一つが実現することになりうれしいです。

今回の経験を生かして自分の意見は相手に伝わりやすいように理由をはっきりと示して話すということを、これからの生活で心がけていきたいと思います。





第16回彦根市子ども議会の記録 彦根市議会へ行こう
令和8年(2026年)2月発行

彦根市議会
彦根市
彦根市教育委員会

〒522-8501 彦根市元町4番2号

編集：彦根市議会 議場開放促進委員会
彦根市教育委員会事務局 学校教育課